

ミニチュア振袖

クォーターサイズ

実物の4分の1サイズ
意匠 加賀友禅作家 稲手明仁



ミニチュア振袖の内容一式

素材：絹 100% (表/裏)
 染絵：手描友禅 八掛柄付
 撥水加工済み
 備品：金屏風、黒塗台
 ミニ黒漆塗衣桁 立札
 (組立て式)
 サイズ：縦 460 mm、横 430 mm
 上記内容が全て桐箱に入ります。(箱書,落款)

加賀友禅作家 稲手明仁の略歴

昭和 25 年 石川県加賀市にて生まれる。
 昭和 47 年 加賀友禅作家として身を興す
 昭和 48 年 加賀友禅作家、藤村和泉氏に師事。
 昭和 55 年 加賀友禅技術登録者として認定を受ける。
 以来、加賀染振興協会や石川県知事賞など
 数々の賞を受賞する。
 平成 19 年 作家活動 35 周年目を迎える。



手描友禅の本格的ミニチュア着物

加賀友禅作家・稲手明仁の入選作品「華燭」のミニチュア版を企画しました。本物作品の4分の1寸法の縮小サイズになります。

ミニチュアの世界は、技法や細部の加工に渡り、実物と全く同じ素材を使って手を抜くことなく、そのままを縮小していることです。

このミニチュアは、実際の加賀友禅振袖の草稿を縮小し、本格的な手描友禅で白生地から染められていますので、縫い合わせのところはもちろん全て絵柄が合うようになっています。実際の加賀友禅と同じ染工程で制作され、また見えない箇所の仕立も国産手縫いで。従来のミニチュア市場に存在しなかった本格的なミニチュア着物を制作したい、との強い思いから2年越しで完成することが出来ました。ご希望の方は、お好みの地色でご注文を承ります。(制作日数：約1ヶ月)

衿と八掛の柄



ミニチュア振袖制作工程

工程 1 . 図案の作成 (図)

↓ (生地を書く図案を決める)

工程 2 . 糸目糊置き

↓ (下絵の線に防染糊を置く)

工程 3 . 柄の彩色 (図)

↓ (筆で柄に彩色する)

工程 4 . 下蒸し

↓ (染料を定着させる為一度蒸す)

工程 5 . 中埋め

↓ (彩色部分を糊で塗りつぶす)

工程 6 . 地染め

↓ (刷毛で地色を引染する)

工程 7 . 本蒸し後水洗い

↓ (発色よくするため生地を蒸し、糊や余分の染料を洗い落とす)

工程 8 . 湯のし、仕上げ加工

↓ (高温蒸気で生地を整える)

工程 9 . 本仕立加工 (図)

(絵柄が合うように本仕立する)



(図) 図案の作成



(図) 本仕立手縫い



(図) 柄の彩色



国内仕立て、裏地 100%正絹

飾り道具

黒漆塗台と
組立て式黒漆塗衣桁



四曲折りたたみ金屏風



(6 箇所金具付)



箱書きと桐箱



折りたたんだ状態



立札

飾付け設置例



和室、床の間に



玄関に

